

## 研究に関するお知らせ

私は下記の研究を行っています。

研究の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 1. 研究課題名

SAT・SBTの成功率及びその後の再挿管した患者の要因

### 2. 研究目的、意義

自発覚醒トライアル(spontaneous awakening trial:SAT)とは人工呼吸器を使用している患者さんに対し、鎮静薬を中止または減量し、自発的に覚醒が得られるか評価する試験のことです。同様に、自発呼吸トライアル(spontaneous breathing trial:SBT)とは人工呼吸器による補助がない状態に患者さんが耐えられるかを確認するための試験のことです。SAT・SBTを実施することは、人工呼吸器使用期間や集中治療室在室期間を短くすることが報告されており、患者さんにとって有益と言われています。一方でSAT・SBTを実施して人工呼吸器を離脱できたとしても、呼吸状態が悪化し、再度人工呼吸器が必要になる患者さんがいるのも実情です。そこで本研究では当院におけるSAT・SBTの成功率を算出し、実施の有用性を考えると共に、実施後に再度人工呼吸器が必要となってしまった要因を明らかにすることで、より安全に人工呼吸器からの離脱を行うことができると考えています。

### 3. 研究方法・研究期間

本研究のデータは2023年4月1日～2024年10月31日までにGICUに在室した人工呼吸器実施患者のうち、SAT・SBTを実施した患者さんの診療録、看護記録の記載事項です。診療録、看護記録からは患者さんの疾患名、検査治療に関する情報等を抽出し、データといたします。研究期間は当院倫理委員会承認後から2025年1月です。

### 4. 研究対象者

2023年4月1日～2024年10月31日までにGICUに在室した人工呼吸器実施患者のうち、SAT・SBTを実施した患者さんのデータです。

### 5. 研究におけるプライバシー保護

個人情報には氏名、生年月日、カルテ番号、住所、電話番号を消去し、個人を特定できる情報は使用しません。USBの保管は病棟内の鍵のかかるロッカーで管理し、研究終了後はデータ消去及びシュレッダーにかけて破棄します。

この研究にご質問等ありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、患者さんやご家族の情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も患者さんへの治療・看護を受ける上で不利益が生じることはありません。

#### 【研究者】

総合病院土浦協同病院 GICU/集中治療科 看護師 飯笹海飛 責任者 鈴木淳

<連絡先> 〒300-0028 茨城県土浦市おおつ野4-1-1

<電話番号> 029-830-3711(代)